#### 温対法における特定排出者の他の者から供給された熱の使用に伴う二酸化炭素排出量の算定等に用いられる排出係数 (令和○○年度実績)

日付	令和	年	月	B
事業者名				
営業地域名				

基礎排出係数(t-CO2/GJ) = (一次基礎二酸化炭素排出量 - 国内認証排出削減量調整無効化量 (注1) + 自らが製造した再生可能エネルギー熱に係る国内認証排出削減量を他の者に移転した量)÷ 販売熱量 (注1) 再生可能エネルギー熱に係るものに限る。

調整後排出係数 (t-CO2/GJ) = (一次調整後二酸化炭素排出量 - 国内認証排出削減量調整無効化量 (注2) - 海外認証排出削減量調整無効化量)÷ 販売熱量

(注2)電気に係る国内認証排出削減量等及び他の者に移転した国内認証排出削減量を除く。

#### 【事業者別または営業地域別】

【販売熱量(GJ)】	【二酸化炭素排出量(t-CO2)】	【二酸化炭素排出係数(t-CO2/GJ)】
販売熱量	一次基礎二酸化炭素排出量	
	0.00	
	基礎二酸化炭素排出量	基礎排出係数
	0.00	0.0000
	一次調整後二酸化炭素排出量	
	0.00	
	調整後二酸化炭素排出量	調整後排出係数
	0.00	0.0000

#### 【前年度報告との比較・分析】

販売熱量(GJ)	二酸化炭素排出量(t-CO2)	二酸化炭素排出係数(t-CO2/GJ)	差異分析
	(基礎二酸化炭素排出量)	(基礎排出係数)	
	(一次調整後二酸化炭素排出量)		
	(調整後二酸化炭素排出量)	(調整後排出係数)	

#### 熱の製造に伴い排出された一次二酸化炭素排出量 (令和〇〇年度実績)

事業者名

- 1. 自ら製造した熱
- ア. 熱製造に用いた燃料
- ①燃料使用量が判明する場合
- 二酸化炭素排出量 = 燃料使用量 × 燃料種別発熱量 × 燃料種別排出係数 × 44 / 12

#### ②燃料が都市ガスの場合

- 二酸化炭素排出量 = 都市ガス使用量 × 調達先の事業者別排出係数 (注1)
- (注1)一次基礎二酸化炭素排出量を求めるには事業者別基礎排出係数を、一次調整後二酸化炭素排出量を求めるには事業者別調整後排出係数を用いる。

#### <燃料種と使用量>

燃料種	燃料值	吏用量	燃料種類	引発熱量	総発熱量(GJ)	燃料種別排出係数(t-C/GJ)	二酸化炭素排出量(t-CO2)
輸入原料炭		t	28.7	GJ/t	0.00	0.0246	0.00
コークス用原料炭		t	28.9	GJ/t	0.00	0.0245	0.00
吹込用原料炭		t	28.3	GJ/t	0.00	0.0251	0.00
輸入一般炭		t	26.1	GJ/t	0.00	0.0243	0.00
国産一般炭		t	24.2	GJ/t	0.00	0.0242	0.00
輸入無煙炭		t	27.8	GJ/t	0.00	0.0259	0.00
石炭コークス		t	29.0	GJ/t	0.00	0.0299	0.00
石油コークス又はFCCコーク		t	34.1	GJ/t	0.00	0.0254	0.00
コールタール		t	37.3	GJ/t	0.00	0.0209	0.00
石油アスファルト		t	40.0	GJ/t	0.00	0.0204	0.00
コンデンセート(NGL)		kl	34.8	GJ/kl	0.00	0.0183	0.00
原油		kl	38.3	GJ/kl	0.00	0.0190	0.00
揮発油		kl	33.4	GJ/kl	0.00	0.0187	0.00
ナフサ		kl	33.3	GJ/kl	0.00	0.0186	0.00
ジェット燃料油		kl	36.3	GJ/kl	0.00	0.0186	0.00
灯油		kl	36.5	GJ/kl	0.00	0.0187	0.00
軽油		kl	38.0	GJ/kl	0.00	0.0188	0.00
A重油		kl	38.9	GJ/kl	0.00	0.0193	0.00
B·C重油		kl	41.8	GJ/kl	0.00	0.0202	0.00
潤滑油		kl	40.2	GJ/kl	0.00	0.0199	0.00
液化石油ガス(LPG)		t	50.1	GJ/t	0.00	0.0163	0.00
石油系炭化水素ガス		∓m3	46.1	GJ/∓m3	0.00	0.0144	0.00
液化天然ガス(LNG)		t	54.7	GJ/t	0.00	0.0139	0.00
天然ガス		∓m3	38.4	GJ/∓m3	0.00	0.0139	0.00
コークス炉ガス		∓m3	18.4	GJ/∓m3	0.00	0.0109	0.00
高炉ガス		∓m3	3.2	GJ/∓m3	0.00	0.0264	0.00
発電用高炉ガス		∓m3	3.5	GJ/∓m3	0.00	0.0264	0.00
転炉ガス		∓m3	7.5	GJ/∓m3	0.00	0.0420	0.00
RDF		t	18.0	GJ/t	0.00	0.0162	0.00
RPF		t	26.9	GJ/t	0.00	0.0166	0.00
廃タイヤ		t	33.2	GJ/t	0.00	0.0135	0.00
廃プラスチック(一般廃棄物)		t	29.3	GJ/t	0.00	0.0257	0.00
廃プラスチック(産業廃棄物)		t	29.3	GJ/t	0.00	0.0239	0.00
廃油又は廃油から製造された 燃料炭化水素油		kl	40.2	GJ/kl	0.00	0.0179	0.00
廃プラスチック類から製造された 燃料炭化水素油		kl	38.0	GJ/kl	0.00	0.0188	0.00
小計		-		-	-	-	0.00

#### <都市ガスを使用している場合>

ガス事業者の名称	都市ガス使用量(千m3)	事業者等別基礎排出係数 (t-CO2/千m3)	一次基礎二酸化炭素排出量 (t-CO2)	事業者別調整後排出係数 (t-CO2/千m3)	一次調整後二酸化炭素排出量 (t-CO2)
小計	0.00	-	0.00	-	0.00

①事業者等別二酸化炭素排出係数が判明する場合(固定価格買取制度及び非FIT非化石電源より調達したものを除く)

二酸化炭素排出量 = 調達電力量 × 事業者等別二酸化炭素排出係数

事業者の名称	調達電力量(kWh)	事業者等別基礎排出係数 (t-CO2/kWh)	一次基礎二酸化炭素排出量 (t-CO2)	事業者等別調整後排出係数 (t-CO2/kWh)	一次調整後二酸化炭素排出量 (t-CO2)
小計	0.00	-	0.00	-	0.00

②事業者等別二酸化炭素排出係数が判明しない場合(固定価格買取制度で電気調達したものを除く)

二酸化炭素排出量 = 調達電力量 × 代替値

事業者の名称	調達電力量(kWh)	代替值(t-CO2/kWh)	二酸化炭素排出量(t-CO2)
小計	0.00	-	0.00

#### 2. 他の者から供給された熱

①調達先が熱供給事業者であり、かつ、提供された熱の生成に用いた燃料や電気等の情報が特定できる場合

二酸化炭素排出量 = 調達熱量 × 情報に応じ算出できる排出係数

事業者の名称	調達熱量(GJ)	情報に応じ算出できる排出係数 (t-CO2/GJ)	一次基礎二酸化炭素排出量 (t-CO2)	情報に応じ算出できる調整後排出係数 (t-CO2/GJ)	一次調整後二酸化炭素排出量 (t-CO2)
小計	0.00	-	0.00	-	0.00

②調達先が熱供給事業者以外である、又は提供された熱の生成に用いた燃料や電気等の情報が特定できない場合

二酸化炭素排出量 = 調達熱量 × 省令の排出係数

事業者の名称	調達熱量(GJ)	省令の排出係数(t-CO2/GJ)	二酸化炭素排出量(t-CO2)
小計	0.00	-	0.00

## 自ら製造した熱のうち、コジェネレーションシステムを活用して製造した熱 (令和〇〇年度実績)

事業者名

燃料の種類	
燃料使用量	←左セルに表1の<燃料種と使用量>に 準じて単位を記載のこと
二酸化炭素排出量(t-CO2)	

	出力(2次工	ニネルギー)	必要となる投入量 ベルギー)	二酸化炭素排出量(t-CO2)
電気		kWh	MJ	0.00
熱		MJ	MJ	0.00

備考

| ※当該コジェネレーションシステムが、その生成した電気を他の者に供給し、電気事業者の事業者別排出係数の計算に用いられている場合はその旨を記載すること。

#### 自ら排出量調整無効化した国内認証排出削減量 (令和〇〇年度実績)

事業者名

	削減量の種別	排出量調整 無効化量(t-CO2)	うち再エネ電気 <sup>(注2)</sup> に係るもの(t-CO2)	うち再エネ熱 <sup>(注3)</sup> に 係るもの(t-CO2)	特定番号	排出量調整 無効化日
1						
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
合計		0.00	0.00	0.00		

(注1)太陽光、風力その他の再生可能エネルギー源を電気に変換する設備及びその附属設備を用いて再生可能エネルギー源を変換して得られる電気をいう。

(注2)太陽光、風力その他の再生可能エネルギー源を熱に変換する設備及びその附属設備を用いて再生可能エネルギー源を変換して得られる熱をいう。

※本表に記載した全ての国内認証排出削減量について、当該熱供給事業者が排出量調整無効化を行ったことを確認できる書類を添付すること。

※本表に記載した全ての国内認証排出削減量については、特定排出者(自社を含む)が温対法第26条に基づき国に報告する調整後温室効果ガス排出量の算定に用いることはできない。

## 自らの代わりに他の者が排出量調整無効化した国内認証排出削減量 (令和〇〇年度実績)

事業者名

	代理償却者(注1)	削減量の種別	排出量調整 無効化量(t-CO2)	うち再エネ電気 <sup>(注2)</sup> に係るもの(t-CO2)	うち再エネ熱 <sup>(注3)</sup> に 係るもの(t-CO2)	特定番号	排出量調整 無効化日
1							
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
合計			0.00	0.00	0.00		

- (注1)代理償却をおこなった他者は、事業者別にまとめて記載すること。
- (注2)太陽光、風力その他の再生可能エネルギー源を電気に変換する設備及びその附属設備を用いて再生可能エネルギー源を変換して得られる電気をいう。
- (注3)太陽光、風力その他の再生可能エネルギー源を熱に変換する設備及びその附属設備を用いて再生可能エネルギー源を変換して得られる熱をいう。
- ※本表に記載した全ての国内認証排出削減量について、当該熱供給事業者が排出量調整無効化を行ったことを確認できる書類を添付すること。
- ※本表に記載した全ての国内認証排出削減量については、特定排出者(自社を含む)が温対法第26条に基づき国に報告する調整後温室効果ガス排出量の算定に用いることはできない。

## 自ら排出量調整無効化した海外認証排出削減量 (令和〇〇年度実績)

事業者名

	削減量の種別	排出量調整 無効化量(t-CO2)	識別番号	排出量調整 無効化日
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
合計		0.00		

※本表に記載した全ての海外認証排出削減量について、当該熱供給事業者が排出量調整無効化を行ったことを確認できる書類を添付すること。

※本表に記載した全ての海外認証排出削減量については、特定排出者(自社を含む)が温対法第26条に基づき国に報告する 調整後温室効果ガス排出量の算定に用いることはできない。

## 自らの代わりに他の者が排出量調整無効化した海外認証排出削減量 (令和〇〇年度実績)

#### 事業者名

	代理償却者 <sup>(注1)</sup>	削減量の種別	排出量調整 無効化量(t-CO2)	識別番号	排出量調整 無効化日
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
合計			0.00		

<sup>(</sup>注1)代理償却をおこなった他者は、事業者別にまとめて記載すること。

<sup>※</sup>本表に記載した全ての海外認証排出削減量について、当該熱供給事業者が排出量調整無効化を行ったことを確認できる書類を添付すること。

<sup>※</sup>本表に記載した全ての海外認証排出削減量については、特定排出者(自社を含む)が温対法第26条に基づき国に報告する調整後温室効果ガス排出量の算定に用いることはできない。

# グリーンエネルギーCO2削減相当量認証制度による 二酸化炭素削減相当量 (令和〇〇年度実績)

事業者名

## グリーン電力証書

取得した電力証書の電力量(kWh)	グリーン電力証書による 二酸化炭素削減相当量(t-CO2)

※本表に記載した取得した電力証書の量については証書の写しを添付すること。

## グリーン熱証書

取得した熱証書の熱量(MJ)	グリーン熱証書による 二酸化炭素削減相当量(t-CO2)

※本表に記載した取得した熱証書の量については認証されたCO2削減相当量の「償却・取消通知書」の写しを添付すること。

## 非化石電源二酸化炭素削減相当量(FIT非化石証書分) (令和〇〇年度実績)

事業者名

非化石電源二酸化炭素削減相当量 = 取得したFIT非化石証書の電力量 × 全国平均係数 × FIT非化石証書補正率

取得したFIT非化石証書の電力量(kWh)	全国平均係数(t-CO2/kWh)	FIT非化石証書補正率	非化石電源二酸化炭素削減相当量 (t-CO2)
			0.000

※本表に記載した取得した非化石証書の量について、卸電力取引所より、当該非化石証書の口座保有量を証するものを書面にて入手の上、その写しを添付すること。

## 非化石電源二酸化炭素削減相当量(非FIT非化石証書分) (令和〇〇年度実績)

事業者名

非化石電源二酸化炭素削減相当量 = 取得した非FIT非化石証書の電力量 × 全国平均係数 × FIT非化石証書補正率

## ①取得した非FIT非化石証書

再エネ指定あり電力量(kWh)	
再エネ指定なし電力量(kWh)	
合計	0.00

#### ②非化石電源二酸化炭素削減相当量

取得した非FIT非化石証書の電力量 (kWh)	全国平均係数(t-CO2/kWh)	非FIT非化石証書補正率	非化石電源二酸化炭素削減相当量 (t-CO2)
0.00			0.000

※本表に記載した取得した非化石証書の量について、卸電力取引所より、当該非化石証書の口座保有量を証するものを書面にて入手の上、その写しを添付すること。

## 固定価格買取・非FIT非化石電源調達による調整二酸化炭素排出量 (令和〇〇年度実績)

事業者名

固定価格買取・非FIT非化石電気の調達による調整二酸化炭素排出量 = 固定価格買取・非FIT非化石電気の電力量 × 全国平均係数

## ①固定価格買取·非FIT非化石電気の電力量

固定価格買取の電力量(kWh)	
非FIT非化石電気の電力量(kWh)	
合計	0.00

## ②固定価格買取・非FIT非化石電気の調達による調整二酸化炭素排出量

固定価格買取・非FIT非化石電気の 電力量(kWh)	全国平均係数(t-CO2/kWh)	固定価格買取・非FIT非化石電気の調達 による調整二酸化炭素排出量(t-CO2)	
0.00		0.000	

# 再エネ電力由来J-クレジット・グリーン電力証書移転量 (令和〇〇年度実績)

## 事業者名

再エネ電力由来J-クレジット移転量 (t-CO2)	
グリーン電力証書移転量(t-CO2)	
合計(t-CO2)	0.00

# 再エネ熱由来J-クレジット・グリーン熱証書移転量 (令和〇〇年度実績)

## 事業者名

再エネ熱由来J-クレジット移転量 (t-CO2)	
グリーン熱証書移転量(t-CO2)	
合計(t-CO2)	0.00

## 温対波における特定物出者の他の者から長能された他の使用に伴う二酸化皮素物出量の算定等に用いられるメニュー系物出係数 (全和〇〇年度美数)

[事業也別求允は営業地域別](再成)		
【販売新量 (GL)】	【二酸化炭素排放量(1-000)】	【二酸化炭素排出係数(1-002/04)】
原共和量	一次基礎二酸化炭素排出量	
	0.00	
	基礎二酸化皮素排出量	基礎提出等数
	0.00	0,0000
0.00	一次開整後二額化技术提出量	
	0.00	
	調整後二個化炭素排出量	調整後提出係數
	0.00	0,0000

D-1-001													
FEA-	際売熱量(GJ)	クレジット等による経験をする前の 一次基礎二酸化炭素排出量(1-CO2)	電気に係る個内認証様比削減量等 (1-CO2)	新仁係る間内認証提出削減量 (t-CO2)	間定標格質取・用FTT目化石電気の間達 Iこよる調整二酸化炭素提出量(x-OOI)	電気に係る関内認証様出利減量の 移転量 (1-CO2)	新仁係る国内認証様士削減量の 移転量(t-CO2)	メニュー別基礎二酸化炭素排出量 (1-Q02)	クレジット等による程弊前の 一次調整後二酸化炭素排出量(1-002)	電気及び熱に係るものを除く 国内及び海外認証領は削減量(x-CO2)	メニュー別関整後二酸化炭素様出量 (t-000)	メニュー別基礎様比係数(0-002/GJ)	メニュー別調整後提出係数(1-000/GJ)
×===A	0.00	0.00	0.00	0.00	600	600	0.00	0.00	400	000	0.00	0.0000	0.000
×===0	0.00	0.00	0.00	0.00	000	0.00	0.00	0.00	0.00	000	0.00	0.0000	0.0000
FE4-0	0.00	0.00	0.00	0.00	000	0.00	0.00	0.00	0.00	000	0.00	0.0000	0.0000
28	0.00	0.00	0.00	0.00	000	0.00	0.00	0.00	0.00	000	000	0.0000	0.0000

r#1(4=--90)%

集の製造に伴い参出されたメニュー別二酸化資素輸出量 (令和〇〇年度実績)

FEA-	販売新量(GJ)	ウレジット等による理算をする前の 一次基礎二酸化技業排出量(1-CO2)	電気に係る個内認証様は削減量等 (1-CO2)	新仁保心面內認証排出削減量 (1-CO2)	間定標格質取・用FTT目化石電気の間達 Iこよる調整二酸化炭素提出量(x-OOI)	電気に係る臨内認証様出利減量の 移転量(1-002)	新に係る間内認証様生剤減量の 移転量(t-CO2)	メニュー別基礎二酸化炭素排出量 (1-Q02)	クレジル等による控劾をする前の 一次調整後二個化技术排出量(1-002)	電気及び際に係るものを除く 国内及び海外部証明は削減量(x-CO2)	メニュー別類整後二酸化皮素様如量 (c-002)	メニュー別基礎様は係数 (1-002/GJ)	メニュー別類整後提出係数(6-000/GJ)
823-A		0.00	0.00	0.00	600	0.00	0.00	0.00	0.00	600	0.00	0.0000	0.0000
F=1-0		0.00	0.00	0.00	000	0.00	0.00	0.00	0.00	000	0.00	0.0000	0.0000
F=1-0	0.00	0.00	0.00	0.00	600	0.00	0.00	0.00	0.00	600	0.00	0.0000	0.0000
28	0.00	0.00	0.00	0.00	000	0.00	0.00	0.00	0.00	000	0.00	0.0000	0.0000

※メニュー別様は係数について記入機が不足する場合は別途、間に申し出ること(「務差により作成した係数」は素終行に設定するものとする)。

# 排出量調整無効化等した国内及び海外認証排出削減量等 (令和〇〇年度実績)

#### 事業者名

## (表3)再エネ電気及び再エネ熱に係るものを除く自ら排出量調整無効化等した国内認証排出削減量

		排出量調整無効化量(t-CO2)				
		メニューA	メニューB	メニューC		
小計	0.00			0.00		

## (表3)再エネ電気に係る自ら排出量調整無効化等した国内認証排出削減量

		排出量調整無効化量(t-CO2)				
		メニューA	メニューB	メニューC		
小計	0.00			0.00		

## (表3)再エネ熱に係る自ら排出量調整無効化等した国内認証排出削減量

		排出量調整無効化量(t-CO2)			
		メニューA	メニューB	メニューC	
小計	0.00			0.00	

## (表4)再工ネ電気及び再工ネ熱に係るものを除く自らの代わりに他の者が排出量調整無効化等した国内 認証排出削減量

		排出量調整無夠	効化量(t-CO2)	
		メニューA	メニューB	メニューC
小計	0.00			0.00

## (表4)再エネ電気に係る自らの代わりに他の者が排出量調整無効化等した国内認証排出削減量

		排出量調整無	排出量調整無効化量(t-CO2)				
		メニューA	メニューB	メニューC			
小計	0.00			0.00			

## (表4)再エネ熱に係る自らの代わりに他の者が排出量調整無効化等した国内認証排出削減量

		排出量調整無為	効化量(t−CO2)	
		メニューA	メニューB	メニューC
小計	0.00			0.00

## (表5)自ら排出量調整無効化等した海外認証排出削減量

	排出量調整無効化量(t-CO2)			
		メニューA	メニューB	メニューC
小計	0.00			0.00

## (表6)自らの代わりに他の者が排出量調整無効化等した海外認証排出削減量

	排出量調整無効化量(t-CO2)			
		メニューA	メニューB	メニューC
小計	0.00			0.00

## (表7)グリーンエネルギーCO2削減相当量認証制度(グリーン電力証書、グリーン熱証書)

	グリーンエネルギーCO2削減相当量(t-CO2)			
		メニューA	メニューB	メニューC
グリーン電力証書	0.00			0.00

グリーン熱証書	0.00			0.00
小計	0.00	0.00	0.00	0.00

## (表8-1)非化石電源二酸化炭素削減相当量(FIT非化石証書分)

	非化石電源二酸化炭素削減相当量(FIT非化石証書分)(t-CO2)			
		メニューA	メニューB	メニューC
小計	0.00			0.00

## (表8-2)非化石電源二酸化炭素削減相当量(非FIT非化石証書分)

	非化石電源	非化石電源二酸化炭素削減相当量(非FIT非化石証書分)(t-CO2)			
		メニューA	メニューB	メニューC	
小計	0.00			0.00	

## (注)非化石証書の利用上限判定

	非化石証書に係る二酸化炭素削減相当量の合計(t-CO2)			
		メニューA	メニューB	メニューC
小計		0.00	0.00	0.00
上限		0.00	0.00	0.00
判定		0	0	0

## (注)グリーン電力証書、再エネ電力由来J-クレジット及び非化石証書の利用上限判定

	グリーン電力証書、再エネ電力由来J-クレジット及び非化石証書に係る 二酸化炭素削減相当量の合計(t-CO2)			
		メニューA	メニューB	メニューC
小計		0.00	0.00	0.00
上限		0.00	0.00	0.00

判定	0	0	0
----	---	---	---

## (合計)電気に係る国内認証排出削減量等

		メニューA	メニューB	メニューC
小計	0.00	0.00	0.00	0.00

## (合計)熱に係る国内認証排出削減量

		メニューA	メニューB	メニューC
小計	0.00	0.00	0.00	0.00

## (合計)電気及び熱に係るものを除く国内及び海外認証排出削減量

		メニューA	メニューB	メニューC
小計	0.00	0.00	0.00	0.00

#### 温対法における特定排出者の他の者から供給された熱の使用に伴う二酸化炭素排出量の算定等に用いられる排出係数 (令和〇〇年度実績)

日付	令和	年	月	E
事業者名				
営業地域名				

基礎排出係数(t-C02/GJ) = (一次基礎二酸化炭素排出量 - 国内認証排出削減量調整無効化量<sup>(注1)</sup> + 自らが製造した再生可能エネルギー熱に係る国内認証排出削減量を他の者に移転した量)÷ 販売熱量
(注1) 再生可能エネルギー熱に係るものに限る。

調整後排出係数(t-CO2/GJ)=(-次調整後二酸化炭素排出量-国内認証排出削減量調整無効化量 $^{(\pm 2)}$ -海外認証排出削減量調整無効化量 $)\div$ 販売熱量

(注2)電気に係る国内認証排出削減量等及び他の者に移転した国内認証排出削減量を除く。

#### 【事業者別または営業地域別】

【販売熱量(GJ)】	【二酸化炭素排出量(t-CO2)】	【二酸化炭素排出係数(t-CO2/GJ)】
販売熱量	一次基礎二酸化炭素排出量	
	0.00	
	基礎二酸化炭素排出量	基礎排出係数
	0.00	0.000
0.00	一次調整後二酸化炭素排出量	
	0.00	
	調整後二酸化炭素排出量	調整後排出係数
	0.00	0.000
温熱販売熱量	温熱一次基礎二酸化炭素排出量	
	0.00	
	温熱基礎二酸化炭素排出量	温熱基礎排出係数
	0.00	0.000
	温熱一次調整後二酸化炭素排出量	
	0.00	
	温熱調整後二酸化炭素排出量	温熱調整後排出係数
	0.00	0.000
冷熱販売熱量	冷熱一次基礎二酸化炭素排出量	
	0.00	
	<mark>冷熱</mark> 基礎二酸化炭素排出量	<mark>冷熱</mark> 基礎排出係数
	0.00	0.000
	冷熱一次調整後二酸化炭素排出量	
	0.00	
	冷熱調整後二酸化炭素排出量	冷熱調整後排出係数
	0.00	0.000

#### 【前年度報告との比較・分析】

販売熱量(GJ)	二酸化炭素排出量(t-CO2)	二酸化炭素排出係数(t-CO2/GJ)	差異分析
	(基礎二酸化炭素排出量)	(基礎排出係数)	
	(一次調整後二酸化炭素排出量)		
	(調整後二酸化炭素排出量)	(調整後排出係数)	

#### 温熱の製造に伴い排出された一次二酸化炭素排出量 (令和〇〇年度実績)

事業者名

- 1. 自ら製造した熱
- ア. 熱製造に用いた燃料
- ①燃料使用量が判明する場合
- 二酸化炭素排出量 = 燃料使用量 × 燃料種別発熱量 × 燃料種別排出係数 × 44 / 12

#### ②燃料が都市ガスの場合

- 二酸化炭素排出量 = 都市ガス使用量 × 調達先の事業者別排出係数<sup>(注1)</sup>
- (注1)一次基礎二酸化炭素排出量を求めるには事業者別基礎排出係数を、一次調整後二酸化炭素排出量を求めるには事業者別調整後排出係数を用いる。

#### <燃料種と使用量>

燃料種	燃料使用量	燃料種	別発熱量	総発熱量(GJ)	燃料種別排出係数(t-C/GJ)	二酸化炭素排出量(t-CO2)
輸入原料炭	t	28.7	GJ/t	0.00	0.0246	0.00
コークス用原料炭	t	28.9	GJ/t	0.00	0.0245	0.00
吹込用原料炭	t	28.3	GJ/t	0.00	0.0251	0.00
輸入一般炭	t	26.1	GJ/t	0.00	0.0243	0.00
国産一般炭	t	24.2	GJ/t	0.00	0.0242	0.00
輸入無煙炭	t	27.8	GJ/t	0.00	0.0259	0.00
石炭コークス	t	29.0	GJ/t	0.00	0.0299	0.00
石油コークス又はFCCコーク	t	34.1	GJ/t	0.00	0.0254	0.00
コールタール	t	37.3	GJ/t	0.00	0.0209	0.00
石油アスファルト	t	40.0	GJ/t	0.00	0.0204	0.00
コンデンセート(NGL)	ki	34.8	GJ/kl	0.00	0.0183	0.00
原油	kl	38.3	GJ/kl	0.00	0.0190	0.00
揮発油	ki	33.4	GJ/kl	0.00	0.0187	0.00
ナフサ	ki	33.3	GJ/kl	0.00	0.0186	0.00
ジェット燃料油	ki	36.3	GJ/kl	0.00	0.0186	0.00
灯油	kl	36.5	GJ/kl	0.00	0.0187	0.00
軽油	ki	38.0	GJ/kl	0.00	0.0188	0.00
A重油	ki	38.9	GJ/kl	0.00	0.0193	0.00
B·C重油	ki	41.8	GJ/kl	0.00	0.0202	0.00
潤滑油	ki	40.2	GJ/kl	0.00	0.0199	0.00
液化石油ガス(LPG)	t	50.1	GJ/t	0.00	0.0163	0.00
石油系炭化水素ガス	∓m3	46.1	GJ/∓m3	0.00	0.0144	0.00
液化天然ガス(LNG)	t	54.7	GJ/t	0.00	0.0139	0.00
天然ガス	∓m3	38.4	GJ/∓m3	0.00	0.0139	0.00
コークス炉ガス	∓m3	18.4	GJ/∓m3	0.00	0.0109	0.00
高炉ガス	∓m3	3.2	GJ/∓m3	0.00	0.0264	0.00
発電用高炉ガス	∓m3	3.5	GJ/∓m3	0.00	0.0264	0.00
転炉ガス	∓m3	7.5	GJ/∓m3	0.00	0.0420	0.00
RDF	t	18.0	GJ/t	0.00	0.0162	0.00
RPF	t	26.9	GJ/t	0.00	0.0166	0.00
廃タイヤ	t	33.2	GJ/t	0.00	0.0135	0.00
廃プラスチック(一般廃棄物)	t	29.3	GJ/t	0.00	0.0257	0.00
廃プラスチック(産業廃棄物)	t	29.3	GJ/t	0.00	0.0239	0.00
廃油又は廃油から製造された 燃料炭化水素油	ki	40.2	GJ/kl	0.00	0.0179	0.00
廃プラスチック類から製造された 燃料炭化水素油	ki	38.0	GJ/kl	0.00	0.0188	0.00
小計	-		-	-	-	0.00

#### <都市ガスを使用している場合>

ガス事業者の名称	都市ガス使用量(千m3)	事業者等別基礎排出係数 (t-CO2/千m3)	一次基礎二酸化炭素排出量 (t-CO2)	事業者別調整後排出係数 (t-CO2/千m3)	一次調整後二酸化炭素排出量 (t-CO2)
小計	0.00	-	0.00	-	0.00

①事業者等別二酸化炭素排出係数が判明する場合(固定価格買取制度及び非FIT非化石電源より調達したものを除く)

二酸化炭素排出量 = 調達電力量 × 事業者等別二酸化炭素排出係数

事業者の名称	調達電力量(kWh)	事業者等別基礎排出係数 (t-CO2/kWh)	一次基礎二酸化炭素排出量 (t-CO2)	事業者等別調整後排出係数 (t-CO2/kWh)	一次調整後二酸化炭素排出量 (t-CO2)
小計	0.00	-	0.00	-	0.00

②事業者等別二酸化炭素排出係数が判明しない場合(固定価格買取制度で電気調達したものを除く)

二酸化炭素排出量 = 調達電力量 × 代替値

事業者の名称	調達電力量(kWh)	代替値(t-CO2/kWh)	二酸化炭素排出量(t-CO2)
小計	0.00	-	0.00

#### 2. 他の者から供給された熱

①調達先が熱供給事業者であり、かつ、提供された熱の生成に用いた燃料や電気等の情報が特定できる場合

二酸化炭素排出量 = 調達熱量 × 情報に応じ算出できる排出係数

事業者の名称	調達熱量(GJ)	情報に応じ算出できる排出係数 (t-CO2/GJ)	一次基礎二酸化炭素排出量 (t-CO2)	情報に応じ算出できる調整後排出係数 (t-CO2/GJ)	一次調整後二酸化炭素排出量 (t-CO2)
小計	0.00	-	0.00	-	0.00

②調達先が熱供給事業者以外である、又は提供された熱の生成に用いた燃料や電気等の情報が特定できない場合

二酸化炭素排出量 = 調達熱量 × 省令の排出係数

事業者の名称	調達熱量(GJ)	省令の排出係数(t-CO2/GJ)	二酸化炭素排出量(t-CO2)
小計	0.00	-	0.00

#### 冷熱の製造に伴い排出された一次二酸化炭素排出量 (令和〇〇年度実績)

事業者名

- 1. 自ら製造した熱
- ア. 熱製造に用いた燃料
- ①燃料使用量が判明する場合
- 二酸化炭素排出量 = 燃料使用量 × 燃料種別発熱量 × 燃料種別排出係数 × 44 / 12

#### ②燃料が都市ガスの場合

- 二酸化炭素排出量 = 都市ガス使用量 × 調達先の事業者別排出係数<sup>(注1)</sup>
- (注1)一次基礎二酸化炭素排出量を求めるには事業者別基礎排出係数を、一次調整後二酸化炭素排出量を求めるには事業者別調整後排出係数を用いる。

#### <燃料種と使用量>

燃料種	燃料值	吏用量	燃料種類	引発熱量	総発熱量(GJ)	燃料種別排出係数(t-C/GJ)	二酸化炭素排出量(t-CO2)
輸入原料炭		t	28.7	GJ/t	0.00	0.0246	0.00
コークス用原料炭		t	28.9	GJ/t	0.00	0.0245	0.00
吹込用原料炭		t	28.3	GJ/t	0.00	0.0251	0.00
輸入一般炭		t	26.1	GJ/t	0.00	0.0243	0.00
国産一般炭		t	24.2	GJ/t	0.00	0.0242	0.00
輸入無煙炭		t	27.8	GJ/t	0.00	0.0259	0.00
石炭コークス		t	29.0	GJ/t	0.00	0.0299	0.00
石油コークス又はFCCコーク		t	34.1	GJ/t	0.00	0.0254	0.00
コールタール		t	37.3	GJ/t	0.00	0.0209	0.00
石油アスファルト		t	40.0	GJ/t	0.00	0.0204	0.00
コンデンセート(NGL)		kl	34.8	GJ/kl	0.00	0.0183	0.00
原油		kl	38.3	GJ/kl	0.00	0.0190	0.00
揮発油		kl	33.4	GJ/kl	0.00	0.0187	0.00
ナフサ		kl	33.3	GJ/kl	0.00	0.0186	0.00
ジェット燃料油		kl	36.3	GJ/kl	0.00	0.0186	0.00
灯油		kl	36.5	GJ/kl	0.00	0.0187	0.00
軽油		kl	38.0	GJ/kl	0.00	0.0188	0.00
A重油		kl	38.9	GJ/kl	0.00	0.0193	0.00
B·C重油		kl	41.8	GJ/kl	0.00	0.0202	0.00
潤滑油		kl	40.2	GJ/kl	0.00	0.0199	0.00
液化石油ガス(LPG)		t	50.1	GJ/t	0.00	0.0163	0.00
石油系炭化水素ガス		∓m3	46.1	GJ/∓m3	0.00	0.0144	0.00
液化天然ガス(LNG)		t	54.7	GJ/t	0.00	0.0139	0.00
天然ガス		∓m3	38.4	GJ/∓m3	0.00	0.0139	0.00
コークス炉ガス		∓m3	18.4	GJ/∓m3	0.00	0.0109	0.00
高炉ガス		∓m3	3.2	GJ/∓m3	0.00	0.0264	0.00
発電用高炉ガス		∓m3	3.5	GJ/∓m3	0.00	0.0264	0.00
転炉ガス		∓m3	7.5	GJ/∓m3	0.00	0.0420	0.00
RDF		t	18.0	GJ/t	0.00	0.0162	0.00
RPF		t	26.9	GJ/t	0.00	0.0166	0.00
廃タイヤ		t	33.2	GJ/t	0.00	0.0135	0.00
廃プラスチック(一般廃棄物)		t	29.3	GJ/t	0.00	0.0257	0.00
廃プラスチック(産業廃棄物)		t	29.3	GJ/t	0.00	0.0239	0.00
廃油又は廃油から製造された 燃料炭化水素油		kl	40.2	GJ/kl	0.00	0.0179	0.00
廃プラスチック類から製造された 燃料炭化水素油		kl	38.0	GJ/kl	0.00	0.0188	0.00
小計		-		-	-	-	0.00

#### <都市ガスを使用している場合>

ガス事業者の名称	都市ガス使用量(千m3)	事業者等別基礎排出係数 (t-CO2/千m3)	一次基礎二酸化炭素排出量 (t-CO2)	事業者別調整後排出係数 (t-CO2/千m3)	一次調整後二酸化炭素排出量 (t-CO2)
小計	0.00	-	0.00	-	0.00

①事業者等別二酸化炭素排出係数が判明する場合(固定価格買取制度及び非FIT非化石電源より調達したものを除く)

二酸化炭素排出量 = 調達電力量 × 事業者等別二酸化炭素排出係数

事業者の名称	調達電力量(kWh)	事業者等別基礎排出係数 (t-CO2/kWh)	一次基礎二酸化炭素排出量 (t-CO2)	事業者等別調整後排出係数 (t-CO2/kWh)	一次調整後二酸化炭素排出量 (t-CO2)
小計	0.00	-	0.00	-	0.00

②事業者等別二酸化炭素排出係数が判明しない場合(固定価格買取制度で電気調達したものを除く)

二酸化炭素排出量 = 調達電力量 × 代替値

事業者の名称	調達電力量(kWh)	代替值(t-CO2/kWh)	二酸化炭素排出量(t-CO2)
小計	0.00	-	0.00

#### 2. 他の者から供給された熱

①調達先が熱供給事業者であり、かつ、提供された熱の生成に用いた燃料や電気等の情報が特定できる場合

二酸化炭素排出量 = 調達熱量 × 情報に応じ算出できる排出係数

事業者の名称	調達熱量(GJ)	情報に応じ算出できる排出係数 (t-CO2/GJ)	一次基礎二酸化炭素排出量 (t-CO2)	情報に応じ算出できる調整後排出係数 (t-CO2/GJ)	一次調整後二酸化炭素排出量 (t-CO2)
小計	0.00	-	0.00	-	0.00

②調達先が熱供給事業者以外である、又は提供された熱の生成に用いた燃料や電気等の情報が特定できない場合

二酸化炭素排出量 = 調達熱量 × 省令の排出係数

事業者の名称	調達熱量(GJ)	省令の排出係数(t-CO2/GJ)	二酸化炭素排出量(t-CO2)
小計	0.00	-	0.00

## 自ら製造した温熱のうち、コジェネレーションシステムを活用して製造した熱 (令和〇〇年度実績)

事業者名

燃料の種類	
燃料使用量	←左セルに表1の<燃料種と使用量>に 準じて単位を記載のこと
二酸化炭素排出量(t-CO2)	

	出力(2次エネルギー)		出力を得るのに必要となる投入量 (1次エネルギー)		二酸化炭素排出量(t-CO2)
電気		kWh		MJ	0.00
熱		MJ		MJ	0.00

備者
MH . 4

という。 ※当該コジェネレーションシステムが、その生成した電気を他の者に供給し、電気事業者の事業者別排出係数の計算に用いられている場合はその旨を記載すること。

## 自ら製造した冷熱のうち、コジェネレーションシステムを活用して製造した熱 (令和〇〇年度実績)

事業者名

燃料の種類		
燃料使用量	∓m3	←左セルに表1の<燃料種と使用量>に 準じて単位を記載のこと
二酸化炭素排出量(t-CO2)		

	出力(2次エネルギー)		出力を得るのに必要となる投入量 (1次エネルギー)		二酸化炭素排出量(t-CO2)
電気		kWh		MJ	0.00
熱		MJ		MJ	0.00

という。 ※当該コジェネレーションシステムが、その生成した電気を他の者に供給し、電気事業者の事業者別排出係数の計算に用いられている場合はその旨を記載すること。

#### 自ら排出量調整無効化した国内認証排出削減量 (令和〇〇年度実績)

事業者名

	削減量の種別	排出量調整 無効化量(t-CO2)	うち再エネ電気 <sup>(注2)</sup> に係るもの(t-CO2)	うち再エネ熱 <sup>(注3)</sup> に 係るもの(t-CO2)	特定番号	排出量調整 無効化日
1						
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
合計		0.00	0.00	0.00		

(注1)太陽光、風力その他の再生可能エネルギー源を電気に変換する設備及びその附属設備を用いて再生可能エネルギー源を変換して得られる電気をいう。

(注2)太陽光、風力その他の再生可能エネルギー源を熱に変換する設備及びその附属設備を用いて再生可能エネルギー源を変換して得られる熱をいう。

※本表に記載した全ての国内認証排出削減量について、当該熱供給事業者が排出量調整無効化を行ったことを確認できる書類を添付すること。

※本表に記載した全ての国内認証排出削減量については、特定排出者(自社を含む)が温対法第26条に基づき国に報告する調整後温室効果ガス排出量の算定に用いることはできない。

## 自らの代わりに他の者が排出量調整無効化した国内認証排出削減量 (令和〇〇年度実績)

事業者名

	代理償却者(注1)	削減量の種別	排出量調整 無効化量(t-CO2)	うち再エネ電気 <sup>(注2)</sup> に係るもの(t-CO2)	うち再エネ熱 <sup>(注3)</sup> に 係るもの(t-CO2)	特定番号	排出量調整 無効化日
1							
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
合計			0.00	0.00	0.00		

- (注1)代理償却をおこなった他者は、事業者別にまとめて記載すること。
- (注2)太陽光、風力その他の再生可能エネルギー源を電気に変換する設備及びその附属設備を用いて再生可能エネルギー源を変換して得られる電気をいう。
- (注3)太陽光、風力その他の再生可能エネルギー源を熱に変換する設備及びその附属設備を用いて再生可能エネルギー源を変換して得られる熱をいう。
- ※本表に記載した全ての国内認証排出削減量について、当該熱供給事業者が排出量調整無効化を行ったことを確認できる書類を添付すること。
- ※本表に記載した全ての国内認証排出削減量については、特定排出者(自社を含む)が温対法第26条に基づき国に報告する調整後温室効果ガス排出量の算定に用いることはできない。

## 自ら排出量調整無効化した海外認証排出削減量 (令和〇〇年度実績)

事業者名

	削減量の種別	排出量調整 無効化量(t-CO2)	識別番号	排出量調整 無効化日
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
合計		0.00		

※本表に記載した全ての海外認証排出削減量について、当該熱供給事業者が排出量調整無効化を行ったことを確認できる書類を添付すること。

※本表に記載した全ての海外認証排出削減量については、特定排出者(自社を含む)が温対法第26条に基づき国に報告する調整後温室効果ガス排出量の算定に用いることはできない。

## 自らの代わりに他の者が排出量調整無効化した海外認証排出削減量 (令和〇〇年度実績)

事業者名

	代理償却者 (注1)	削減量の種別	排出量調整 無効化量(t-CO2)	識別番号	排出量調整 無効化日
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
合計			0.00		

<sup>(</sup>注1)代理償却をおこなった他者は、事業者別にまとめて記載すること。

<sup>※</sup>本表に記載した全ての海外認証排出削減量について、当該熱供給事業者が排出量調整無効化を行ったことを確認できる書類を添付すること。

<sup>※</sup>本表に記載した全ての海外認証排出削減量については、特定排出者(自社を含む)が温対法第26条に基づき国に報告する調整後温室効果ガス排出量の算定に用いることはできない。

# グリーンエネルギーCO2削減相当量認証制度による 二酸化炭素削減相当量 (令和〇〇年度実績)

事業者名

グリーン電力証書

取得した電力証書の電力量(kWh)	グリーン電力証書による 二酸化炭素削減相当量(t-CO2)

※本表に記載した取得した電力証書の量については証書の写しを添付すること。

グリーン熱証書

取得した熱証書の熱量(MJ)	グリーン熱証書による 二酸化炭素削減相当量(t-CO2)	

※本表に記載した取得した熱証書の量については認証されたCO2削減相当量の「償却・取消通知書」の写しを添付すること。

## 非化石電源二酸化炭素削減相当量(FIT非化石証書分) (令和〇〇年度実績)

事業者名

非化石電源二酸化炭素削減相当量 = 取得したFIT非化石証書の電力量 × 全国平均係数 × FIT非化石証書補正率

取得したFIT非化石証書の電力量(kWh)	全国平均係数(t-CO2/kWh)	FIT非化石証書補正率	非化石電源二酸化炭素削減相当量 (t-CO2)
			0.000

※本表に記載した取得した非化石証書の量について、卸電力取引所より、当該非化石証書の口座保有量を証するものを書面にて入手の上、その写しを添付すること。

## 非化石電源二酸化炭素削減相当量(非FIT非化石証書分) (令和〇〇年度実績)

事業者名

非化石電源二酸化炭素削減相当量 = 取得した非FIT非化石証書の電力量 × 全国平均係数 × FIT非化石証書補正率

## ①取得した非FIT非化石証書

再エネ指定あり電力量(kWh)	
再エネ指定なし電力量(kWh)	
合計	0.00

#### ②非化石電源二酸化炭素削減相当量

取得した非FIT非化石証書の電力量 (kWh)	全国平均係数(t-CO2/kWh)	非FIT非化石証書補正率	非化石電源二酸化炭素削減相当量 (t-CO2)
0.00			0.000

※本表に記載した取得した非化石証書の量について、卸電力取引所より、当該非化石証書の口座保有量を証するものを書面にて入手の上、その写しを添付すること。

## 固定価格買取・非FIT非化石電源調達による調整二酸化炭素排出量 (令和〇〇年度実績)

事業者名

固定価格買取・非FIT非化石電気の調達による調整二酸化炭素排出量 = 固定価格買取・非FIT非化石電気の電力量 × 全国平均係数

## ①固定価格買取·非FIT非化石電気の電力量

固定価格買取の電力量(kWh)	
非FIT非化石電気の電力量(kWh)	
合計	0.00

## ②固定価格買取・非FIT非化石電気の調達による調整二酸化炭素排出量

固定価格買取・非FIT非化石電気の 電力量(kWh)	全国平均係数(t-CO2/kWh)	固定価格買取・非FIT非化石電気の調達 による調整二酸化炭素排出量(t-CO2)
0.00		0.000

# 再エネ電力由来J-クレジット・グリーン電力証書移転量 (令和〇〇年度実績)

## 事業者名

再エネ電力由来J-クレジット移転量 (t-CO2)	
グリーン電力証書移転量(t-CO2)	
合計(t-CO2)	0.00

# 再エネ熱由来J-クレジット・グリーン熱証書移転量 (令和〇〇年度実績)

事業者名

## 温熱の再エネ熱由来J-クレジット・グリーン熱証書移転量

再エネ熱由来J-クレジット移転量 (t-CO2)	
グリーン熱証書移転量(t-CO2)	
合計(t-CO2)	0.00

## 冷熱の再エネ熱由来J-クレジット・グリーン熱証書移転量

再エネ熱由来J-クレジット移転量 (t-CO2)	
グリーン熱証書移転量(t-CO2)	
合計(t-CO2)	0.00

# 排出量調整無効化等した 国内及び海外認証排出削減量等 (令和〇〇年度実績)

事業者名

## (表3)再エネ電気及び再エネ熱に係るものを除く自ら排出量調整無効化等した国内 認証排出削減量

	排出量調整無効化量(t-CO2)		
		温熱	冷熱
小計	0.00	0.00	0.00

## (表3)再エネ電気に係る自ら排出量調整無効化等した国内認証排出削減量

	排出	量調整無効化量(t-C	002)
		温熱	冷熱
小計	0.00	0.00	0.00

## (表3)再エネ熱に係る自ら排出量調整無効化等した国内認証排出削減量

	排出量調整無効化量(t-CO2)		
		温熱	冷熱
小計	0.00	0.00	0.00

# (表4)グリーンエネルギーCO2削減相当量認証制度(グリーン電力証書、グリーン熱証書)

	グリーンエネルギーCO2削減相当量(t-CO2)		
		温熱	冷熱
グリーン電力証書	0.00	0.00	0.00
グリーン熱証書	0.00	0.00	0.00
小計	0.00	0.00	0.00

# (表5)再エネ電気及び再エネ熱に係るものを除く自らの代わりに他の者が排出量調整無効化等した国内認証排出削減量

	排出	量調整無効化量(t-C	OO2)
		温熱	冷熱
小計	0.00	0.00	0.00

# (表5)再エネ電気に係る自らの代わりに他の者が排出量調整無効化等した国内認証排出削減量

	排出	量調整無効化量(t-C	CO2)
		温熱	冷熱
小計	0.00	0.00	0.00

# (表5)再エネ熱に係る自らの代わりに他の者が排出量調整無効化等した国内認証排出制減量

排出	量調整無効化量(t-C	OO2)
	温熱	冷熱

小計	0.00	0.00	0.00
----	------	------	------

## (表6)自ら排出量調整無効化等した海外認証排出削減量

	排出	量調整無効化量(t-C	OO2)
		温熱	冷熱
小計	0.00	0.00	0.00

## (表7)自らの代わりに他の者が排出量調整無効化等した海外認証排出削減量

	排出量調整無効化量(t-CO2)						
	温熱冷熱						
小計	0.00	0.00	0.00				

## (表8-1)非化石電源二酸化炭素削減相当量(FIT非化石証書分)

	非化石電源二酸化	非化石証書分)(t-	
		温熱	冷熱
小計	0.00	0.00	0.00

## (表8-2)非化石電源二酸化炭素削減相当量(非FIT非化石証書分)

非化石電源二酸化炭素削減相当量(非FIT非化石証書分)(t CO2)						
	温熱	冷熱				

小計 0.00 0.00 0
----------------

## (合計)電気に係る国内認証排出削減量等

		温熱	冷熱
小計	0.00	0.00	0.00

## (合計)熱に係る国内認証排出削減量

		温熱	冷熱
小計	0.00	0.00	0.00

## (合計)電気及び熱に係るものを除く国内及び海外認証排出削減量

		温熱	冷熱
小計	0.00	0.00	0.00

温対波における特定排出者の他の者から供給された他の使用に伴う二酸化炭素排出量の蒸定等に用いられるメニュー無禁出額数 (令和〇〇年度要数)

【販売新量(0.1)】	【二酸化炭素排放量(1-000)】	【二酸化炭素排出係数(1-002/GJ)】
取汽料量	一次基礎二酸化炭素排出量	
	0.00	
	基础二数化资单排出量	基礎領土保教
	0.00	0,0000
0.00	一次調整後二酸化皮素排出量	
	0.00	
	調整後二酸化皮素排出量	調整後提出係數
	0.00	0,0000
2000年的景	214-次基礎二酸化炭素排出量	
	0.00	
	2.	2000年2000年2000年
	0.00	0,0000
0.00	28-次回整後二個化技术提出量	
	0.00	
	2000年後二級化技术提出量	提供學術學出版數
	0.00	0,0000
<b>冷酷</b> 群壳筋囊	※無一次基礎二酸化炭素提出量	
	0.00	
	36 基础二数化类条排出量	<b>建</b> 原红电影基本
	0.00	0,0000
0.00	<b>冷然</b> 一次調整後二個化技术提出量	
	0.00	
	<b>冷熱調整後二酸化皮素排出量</b>	<b>海製器整裝排出係數</b>
	0.00	0,0000

[422-8]	-83													
Fia-	原売新量(GJ)	クレジット等による控験前の 一次基礎二酸化炭素排出量(1-CO2)	電気UI係る国内認証領比例減量等 (1-CO2)	制に係る国内認証提出制度量 (1-002)	間定機格質数・非FTT非化石電気の鉄速 Iこよる調整二酸化炭素様の量(t-OOI)	電気に係る国内改証様立利減量の 移転量 (t-CO2)	新に係る国内領証様士削減量の 移転量(t-GO2)	メニュー別基礎二酸化炭素排出量 (1-002)	ウレジが等による授助をする前の 一次課整後二級化技業提出量(1-CO2)	電気及び新に係るものを除く 国内及び海外球証券は削減量(x-CO2)	メニュー別開整後二酸化皮素様批量 (t-002)	メニュー別基礎様性搭数 (1-002/GJ)	メニュー別算整後提出係数(1-000/0J)	
A-cikes	0.00	080	0.00	0.00	600	0.00	0.00	0.00	0.00	600	0.00	0.0000	0.0000	
##X=1-B	0.00	0.00	0.00	0.00	000	0.00	0.00	0.00	0.00	000	0.00	0.0000	0.000	
2M/52.5-0	0.00	0.00	0.00	0.00	000	0.00	0.00	0.00	0.00	000	0.00	0.0000	0.000	
温料全体	000	0.00	0.00	0.00	000	0.00	0.00	0.00	0.00	000	0.00	0.0000	0.0000	
MB/CS-A	0.00	0.00	0.00	0.00	000	0.00	0.00	0.00	0.00	000	0.00	0.0000	0.0000	
385×23-0	0.00	0.00	0.00	0.00	000	0.00	0.00	0.00	0.00	000	0.00	0.0000	0.000	
98553-0	0.00	080	0.00	0.00	600	0.00	0.00	0.00	0.00	600	0.00	0.0000	0.0000	
海際全体	0.00	0.00	0.00	0.00	600	0.00	0.00	0.00	0.00	600	0.00	0.0000	0.000	
28	000	0.00	0.00	0.00	000	0.00	0.00	0.00	0.00	000	0.00	0.0000	0.0000	

≪表1(メニュー別、冷熱温熱)≫

施の制造に伴い参出されたメニュー別二酸化更素使出量 (令和〇〇年度実績)

FEA-	爾克斯曼(GJ)	クレジット等による推算をする前の 一次基礎二酸化炭素排出量(1-CO2)	電気):係る個内認証領は削減量等 (1-002)	新に係る個内認証様加利減量等 (1-002)	間定価格賞取・用FTT目化石電気の関連 Iによる関整二酸化皮素様担量(x-OOS)	電気に係る間内認証様立利減量の 移転量(1-002)	新に係る第月間証券上削減量の 移転量(1-002)	メニュー別基礎二酸化炭素排出量 (1-002)	グレジット等による控助をする前の 一次調整後二酸化技術様出量(1-CO2)	電気及び際に係るものを除く 国内及び海外部証標士用減量(1-002)	メニュー別類整後二酸化皮素様型量 (x-002)	メニュー別基礎様は搭数(1-002/GJ)	メニュー別課整後排出得数(t-000/GJ)
28 XI 2-A		0.00	0.00	0.00	600	0.00	0.00	0.00	6.00	000	0.00	0,0000	0.000.0
##X=3-8		0.00	0.00	0.00	000	0.00	0.00	0.00	000	000	0.00	0.0000	0.0000
2851a-0	0.00	0.00	0.00	0.00	600	0.00	0.00	0.00	6.00	000	0.00	0,0000	0,000.0
温斯全体	000	0.00	0.00	0.00	600	0.00	0.00	0.00	400	000	0.00	0,0000	0.000.0
38 XI 5-A		0.00	0.00	0.00	600	0.00	0.00	0.00	000	000	0.00	0.0000	0.0000
38513-B		0.00	0.00	0.00	600	0.00	0.00	0.00	6.00	000	0.00	0,0000	0,000.0
<b>**</b> FI3-0	000	0.00	0.00	0.00	600	0.00	0.00	0.00	400	000	0.00	0,0000	0.000.0
3828	0.00	0.00	0.00	0.00	000	0.00	0.00	0.00	000	000	0.00	0.0000	0.0000
28	0.00	0.00	0.00	0.00	600	0.00	0.00	0.00	6.00	000	0.00	0,0000	0,000.0

※メニュー別様は保敷について記入機が不足する場合は別途、面ニ中に出ること「残器により告ばした保敷」は最終行に設定するものとする)。

#### 排出量調整無効化等した国内及び海外認証排出削減量等 (令和〇〇年度実績)

事業者名

#### (表3)再エネ電気及び再エネ熱に係るものを除く自ら排出量調整無効化等した国内認証排出削減量

			排出	量調整無効化量(t-0	CO2)		
		温熱メニューA	温熱メニューB	温熱メニューC	冷熱メニューA	冷熱メニューB	冷熱メニューC
小計	0.00						0.00

#### (表3)再エネ電気に係る自ら排出量調整無効化等した国内認証排出削減量

	排出量調整無効化量(t-CO2)										
		温熱メニューA	温熱メニューB	温熱メニューC	冷熱メニューA	冷熱メニューB	冷熱メニューC				
小計	0.00						0.00				

#### (表3)再エネ熱に係る自ら排出量調整無効化等した国内認証排出削減量

			排出	量調整無効化量(t-0	002)		
		温熱メニューA	温熱メニューB	温熱メニューC	冷熱メニューA	冷熱メニューB	冷熱メニューC
小計	0.00						0.00

#### (表4)グリーンエネルギーCO2削減相当量認証制度(グリーン電力証書、グリーン熱証書)

		温熱メニューA	温熱メニューB	温熱メニューC	冷熱メニューA	冷熱メニューB	冷熱メニューC
グリーン電力証書	0.00						0.00
グリーン熱証書	0.00						0.00
小計	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

#### (表5)再エネ電気及び再エネ熱に係るものを除く自らの代わりに他の者が排出量調整無効化等した国内認証排出削減量

			排出	量調整無効化量(t-0	002)			
		温熱メニューA 温熱メニューB 温熱メニューC 冷熱メニューA 冷熱メニューB 冷熱メニュー						
小計	0.00						0.00	

## (表5)再エネ電気に係る自らの代わりに他の者が排出量調整無効化等した国内認証排出削減量

			排出	排出量調整無効化量(t-CO2)							
		温熱メニューA	温熱メニューB	温熱メニューC	冷熱メニューA	冷熱メニューB	冷熱メニューC				
小計	0.00						0.00				

#### (表5)再エネ熱に係る自らの代わりに他の者が排出量調整無効化等した国内認証排出削減量

		排出	量調整無効化量(t-0	002)		
	温熱メニューA	温熱メニューB	温熱メニューC	冷熱メニューA	冷熱メニューB	冷熱メニューC

小計	0.00					0.00
----	------	--	--	--	--	------

## (表6)自ら排出量調整無効化等した海外認証排出削減量

			排出	量調整無効化量(t-0	002)		
		温熱メニューA	温熱メニューB	温熱メニューC	冷熱メニューA	冷熱メニューB	冷熱メニューC
小計	0.00						0.00

## (表7)自らの代わりに他の者が排出量調整無効化等した海外認証排出削減量

				排出	量調整無効化量(t-0	CO2)		
			温熱メニューA	温熱メニューB	温熱メニューC	冷熱メニューA	冷熱メニューB	冷熱メニューC
_	小計	0.00						0.00

#### (表8-1)非化石電源二酸化炭素削減相当量(FIT非化石証書分)

	非化石電源二酸化炭素削減相当量(FIT非化石証書分)(t-CO2)							
		温熱メニューA	温熱メニューB	温熱メニューC	冷熱メニューA	冷熱メニューB	冷熱メニューC	
小計	0.00						0.00	

#### (表8-2)非化石電源二酸化炭素削減相当量(非FIT非化石証書分)

		非	■化石電源二酸化炭素	表削減相当量(非FIT)	非化石証書分)(t-CO	2)	
		温熱メニューA	温熱メニューB	温熱メニューC	冷熱メニューA	冷熱メニューB	冷熱メニューC
小計	0.00						0.00

#### (注)非化石証書の利用上限判定

		非化石証書に係る二酸化炭素削減相当量の合計(t-CO2)						
	温熱メニューA	温熱メニューB	温熱メニューC	冷熱メニューA	冷熱メニューB	冷熱メニューC		
小計	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		
上限	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		
判定	0	0	0	0	0	0		

#### (注)グリーン熱証書、再エネ電力由来J-クレジット及び非化石証書の利用上限判定

	7	ブリーン熱証書、再エネ	リーン熱証書、再エネ電力由来J-クレジット及び非化石証書に係る二酸化炭素削減相当量の合計(t-CO2)							
		温熱メニューA	温熱メニューB	温熱メニューC	冷熱メニューA	冷熱メニューB	冷熱メニューC			
小計		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00			
上限		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00			
判定		0	0	0	0	0	0			

#### (合計)電気に係る国内認証排出削減量等

		温熱メニューA	温熱メニューB	温熱メニューC	冷熱メニューA	冷熱メニューB	冷熱メニューC
小計	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

## (合計)熱に係る国内認証排出削減量

		温熱メニューA	温熱メニューB	温熱メニューC	冷熱メニューA	冷熱メニューB	冷熱メニューC
小計	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

## (合計)電気及び熱に係るものを除く国内及び海外認証排出削減量

		温熱メニューA	温熱メニューB	温熱メニューC	冷熱メニューA	冷熱メニューB	冷熱メニューC
小計	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00